

会 議 録

（ 6 - 1 ）

会議の名称		令和7年度 第1回春日部市社会教育委員会議	
開催日時		令和7年6月27日(金)	開 会 <u>午前</u> ・午後 9時30分 閉 会 <u>午前</u> ・午後 11時50分
開催場所		春日部市教育センター2階 視聴覚ホール	
議長(会長等)氏名		委員長 小野 奈生子	
出席者	委員氏名	(出席人数：10) 鈴木 美江、金重 光江、高山 まさ子、 松田 洋子、長濱 孝裕、比嘉 里奈、小野 奈生子、中島 信一、 山田 農久、有馬 廣實	
	説明者 その他	(出席人数：7人) 教育長 鎌田 亨 社会教育部参事兼中央公民館長 矢野 仁史 生涯学習推進担当課長兼視聴覚センター所長 大塚 俊和 文化財課長兼郷土資料館長 實松 幸男 スポーツ推進課長 井崎 圭介、スポーツ施設担当課長 福嶋 伸五 中央公民館事業担当課長 角田 尚之	
	事務局	(出席人数：6人) 社会教育部長 樋口 智 社会教育部次長兼社会教育課長 関根 栄治 社会教育担当主幹 山下 剛史、社会教育担当主査 安保 遼太郎 社会教育担当主任 石井 春花、社会教育担当主事 高野 正晴	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		開会、委嘱状交付、あいさつ、委員紹介、社会教育部職員紹介 令和7年度社会教育部主要事業について 議事1 令和7年度春日部市社会教育関係団体事業費補助金について 議事2 各種審議会等委員の選出について 議事3 「社会教育関係団体の支援のあり方」について 報告1 各委員会等の報告について 事務連絡、閉会 (全て公開)	
一部公開・非公開の場合はその理由		非公開部分はありません	
配布資料		資料1 令和7年度社会教育部主要事業 資料2 令和7年度春日部市社会教育関係団体事業費補助金について 参考1：春日部市社会教育関係団体事業費補助金交付要綱 参考2：社会教育関係団体活動紹介チラシ 資料3 各種審議会等委員の選出について 資料4 各委員会等の報告	
会議録の作成方法		■ 録音テープ等を使用した要点記録	
会議録署名の指定		春日部市社会教育委員会議運営要領第3条第2項により会議の署名は、委員長が行う。	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会 10名の出席があり、春日部市社会教育委員会議規則第3条の定める定足数に達していることの報告。 会議公開制度に基づき、議事の全てを公開とし、傍聴者数5名以内とすることの報告。
教育長	2 委嘱状交付
教育長	3 あいさつ
委 員	4 委員自己紹介
事務局・説明者	5 社会教育部職員紹介
事務局	6 令和7年度社会教育部主要事業について
事務局・説明者	(資料1により各所属長から説明)
事務局	ただいまの説明について、ご質問等はございますか。
委 員	教育センター管理事務のリニューアルの内容はどういったものか。
事務局	教育センターが建築から35年の経過、視聴覚センター機器の老朽化、社会情勢の変化、教育委員会事務局が本庁舎に移転等の理由により再整備の検討をしています。具体的な内容については、まだ検討中となります。
委 員	スポーツ少年団補助金は全てのスポーツ少年団が入っているのか。また、スポーツ協会やレクリエーション協会も同じような内容なのか。
事務局	スポーツ少年団の中に各種部会があり、その中に各運動団体が入っている状況となっております。大きな団体に補助金を出して、その中の各団体に配分していくことになります。スポーツ協会やレクリエーション協会も同様の内容となります。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	スポーツ推進課の様々な補助金等と、議事であるが社会教育関係団体補助金とは、議論が必要なものと議論がいらないもので、なぜ補助金の交付までの進め方が違うのか。
事務局	スポーツの補助金は、市の予算の中でつけているもので、社会教育関係団体補助金を交付する際については、社会教育法で社会教育委員会会議で承認を得ると明記されているため、会議の議事として議論しているという違いになります。
委 員	大沼運動公園の工事について、距離が足りない等の理由により公式の大会には使えないという話を聞いたがどうか。また、人工芝については、水捌けが気になるがどうか。
事務局	日本陸上競技連盟の公認については取得はしません。野田市で行っている中学生が行う市内予選会については、公認を必要とはしておりませんので実施可能です。距離等は、陸上競技連盟の基準があり、基準に合わせて整備を行います。また、インフィールドの人工芝について、今の沼グラウンドは、何日も使えないことがあります。整備後は水の解放は早くなります。
委 員	基本方針の社会教育部分について、誰もが学べとの記載があるが、どの程度の人が学習活動やスポーツ・レクリエーションに参加しているのか。また、社会教育の場に市民の何%が参加しているのか。
事務局	小学生から大人、高齢者までの誰もが学べる。とう理念が重要だと考えておりますので、記載させていただいております。また、社会教育施設における学習の機会の提供での利用人数については、次回にお示しします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	【議事 1】令和 7 年度春日部市社会教育関係団体事業費補助金について
	《補助金申請団体からの選出委員は退席》
議 長	「議事 1 令和 7 年度春日部市社会教育関係団体事業費補助金について」事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料 2 により事務局から説明)
議 長	ただいまの説明について、ご意見・ご質問などはございますか。
委 員	(質問なし)
	《交付の手続きを進めるということでした承》
議 長	【議事 2】各種審議会等委員の選出について
	「議事 2 各種審議会等委員の選出について」事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料 3 により事務局から説明)
委 員	(質問なし)
	《委員の互選により、以下のとおり選出。》
	放課後子ども教室運営委員会委員：松田委員
	春日部市二十歳を祝う会実行委員会委員：比嘉委員
議 長	【議事 3】「社会教育関係団体の支援のあり方」について
	「議事 3 「社会教育関係団体の支援のあり方」について」事務局から説明をお願いします。
事務局	(事務局から説明)

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	情報ネットワーク支援については、社会教育関係団体からの情報発信に対する支援だけではなく、間違った情報が世の中に多いので、団体あてへの情報についても、社会教育課が発信していくようなことを盛り込むとよい。
委 員	社会教育関係団体は、補助金を支払っている5団体の話としているが、社会教育関係団体は、開かれた団体なのであれば、あくまで例示として5団体のことを記載するとよい。
議 長	以上にて議事を終了とします。
事務局	7 報告 【報告】各委員会等の報告について (資料7を参照) (議長解任)
事務局	8 事務連絡 (事務局から諸連絡)
副委員長	9 閉会 (比嘉副委員長より閉会あいさつ)
議事の顚末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和7年 7月 4日 署名者の職・氏名 委員長 小野 奈生子	